

平成19年度 茅渚関西連合 「総会」 報告書

1. 日 時・・・・・・・・18年12月17日（日） pm1:00~

2. 会 場・・・・・・・・堺市出島漁港・堺市漁協事務所

3. 出席クラブ・・・・・・・・17クラブ、31名

	クラブ名	出席者		クラブ名	出席者
1	大阪 1091 倶楽部	北田、東	14	都友会	行
2	関西茅渚会	森川	15	南茅会	武
3	黒夢会		16	波止友会	永野
4	神戸7防・黒鯛人	長田、平田	17	爆茅会	
5	泉州 TFC		18	V.F.C	田宮、本井傳、篠原、向井
6	茅聖会	林	19	北友会	阪井、鳥羽、岸田
7	茅友会	平田	20	北港銀楽会	
8	茅陽会	奥	21	遊目印塾	中島
9	潮友会	田中、沖、畑	22	游 2FC	
10	TEAM TOPGUN		23	落南会	斉藤
11	Team 波止歩。っ歩。		24	落陽会	池田、野村、辛島
12	TEAM FREENINE	酒井、笠井、花房	25	鱗友 FC	
13	TEN-CLUB	中田		事務局	倉田

4. 欠席クラブ・・・・・・・・8クラブ

5. 事務局からの報告、連絡

① 平成18年度 事業報告・・・・・・・・別紙 事業報告書

② 平成18年度 会計報告（担当：武、行）・・・・・・・・別紙 収支報告書

※ 年会費未納クラブ（18年度分）・・・・・・・・Team 波止歩。っ歩。

※ 年会費について

◎ 19年度の年会費納付期日は、本大会当日（8/26）までとする。

◎ 7月末までに年会費未納クラブに対して、会計は書面にて郵送連絡する。

③ 「大釣り協」平成18年度 活動報告（担当：倉田、長田）

※ 下半期（7月～12月）経過報告・・・・・・・・別紙

- ※ 「公認釣りインストラクター」の募集案内・・・・・・・・19年度は関連内で、数名、資格を取得していただきたい。
- ※ 19年度に大阪北港・舞洲（通称：バリカン、デッパリ）が、大会時のみ釣り人に開放される見通し。（土・日・祝日も開放してもらえよう、現在大阪市と交渉中）
- ※ 出向役員の増員

④ 19年度会員名簿、緊急連絡網の追加、変更の受付・提出要請（担当：平田）

- ※ 緊急連絡網・・・・・・・・別紙

⑤ 各書類の郵送方法（担当：永野、H19・1/1up）

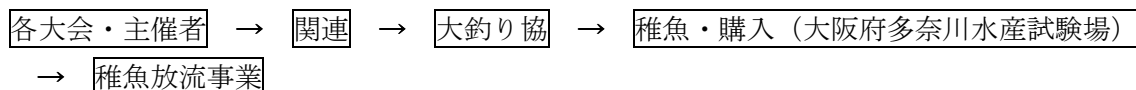
- ※ 通信費削減と、特定多数の会員に、関連の活動を周知してもらうため、19年度より、関連 HP 内において、パスワードを入力、入場する、新しいコンテンツを立ちあげる。
‘連絡事項掲示板’にこれまで郵送していた各書類を、順次ワード、エクセル等のデータで up していく。
- ※ 今まで通り、郵送を希望するクラブ・・・・・・・・TEAM FREENINE、関西茅濤会、茅陽会
北友会、泉州 TFC

⑥ 「チヌの稚魚放流募金」の報告

- ※ 募金の集計

	寄付していただいた大会名、クラブ名	金額
1	神戸 7 防・黒鯛人 第 18 回春季、19 回秋季大会	10,500 円
2	南港チヌ釣り大会（4 月、10 月）	8,431 円
3	第 2 回大阪湾チヌ前打ち釣り大会 2006	7,433 円
4	茅渚関西連合 第 13 回大会 in 大阪南港	1,815 円
5	第 7 回黒鯛落とし込みクラブ対抗選手権大会	19,091 円
6	2006 秋の交流会 in 岸和田	6,423 円
7	落陽会からの寄付	2,837 円
	合計	56,530 円

- ※ 募金の流れ



- ※ その他

- ◎ 募金の集計と流れ、募金箱の写真を、各渡船店に張り出す。又メディア（ちぬ倶楽部、関つり、ハロー）に紹介していただく。
- ◎ 「フィッシングショー OSAKA 2007」の「大釣り協・ブース」において、寄付している画像を、HP に up する。

◎ 募金箱に前年度の結果、流れ等を貼り付けて、募金の理解を得る。

⑦ 喪中のお知らせ

喪中につき年末年始のご挨拶をご遠慮申し上げます。 桑内家（爆茅会）、竹ノ内家（波止友会）、倉田家（潮友会） なお時節柄一層のご自愛の程お祈り申し上げます。

6. 各クラブからの報告、連絡

① **V.F.C** 会長、関連窓口の交代・・・・・・中村 → 本井傳に

② 神戸7防・黒鯛人

※ 大会・・・・・・年2回 → 年1回に。7防だけに限らず、神戸港の他の波止での開催も考えていく。

※ 落とし込み釣りの活性化、発展のために、初心者のための講習会を開催する。

※ 関連加盟クラブとの交流会をお願いしたい。

③ **茅友会**・・・・・・「泉大津フェニックス」で渡船業を営んでいる坂口渡船の船長が、入退院を繰り返している状況なので、各地へ会員が釣行する事がありますので、よろしくをお願いします。

7. 役員選出

① **代表**・・・・・・倉田（潮友会）

② **理事**（各エリアより選出）

神戸エリア・・・・・・・・・・・・・・・・・・平田（神戸7防・黒鯛人）

武庫川エリア・・・・・・・・・・・・・・・・・・野村（落陽会）

北港エリア・・・・・・・・・・・・・・・・・・阪井（北友会）

南港エリア・・・・・・・・・・・・・・・・・・武（南茅会）

岸和田エリア・・・・・・・・・・・・・・・・・・篠原（V.F.C）

泉州エリア（泉大津、貝塚、泉佐野）・・・・・・行（都友会）

マルチエリア（HGを持たないクラブ）・・・・・・斉藤（落南会）

H.P 管理人・・・・・・・・・・・・・・・・・・永野（波止友会）

③ **顧問**・・・・・・西本（游2FC）

④ **相談役**・・・・・・奥（茅陽会）、長田（神戸7防・黒鯛人）

- ⑤ **大釣り協 出向役員**・・・倉田（代表）、長田（相談役）、田宮（V.F.C）

8. 平成 19 年度 事業計画

- ① **大会、行事予定スケジュール**・・・別紙

- ② 「**フィッシングショーOSAKA 2007**」(2/2、3、4)

大釣り協・ブースの組み立て、6号館での各種イベントの手伝い・・・TEAM FREENINE (2名)、茅友会(1名)、潮友会(1名)、大阪1091倶楽部(1名)、落陽会(1名)、倉田、長田、田宮

- ③ 「**2007 春の交流会 in 岸和田**」(5/13)・・・「BAA」協力(人的協力)のもと、より交流できる企画にて開催する。

- ④ 「**第3回大阪湾チヌ前打ち釣り大会 2007**」(6/3)・・・「チヌの魚信を楽しむ会」との共催は打ち切って、関連主催で開催する。フィールドの関係から雨が降ると、事故が起きる確率は高くなるが、自己の責任の元、小雨決行とする。

- ⑤ 「**茅渚関西連合 第14回大会 in 大阪北港**」(8/26)・・・メーカー、他団体との交渉の末、7月に大会が集中するため、8月にずらす。参加資格は関連会員限定。

9. 平成 19 年度 予算計画

- ① 封筒が残り少ないため、買い足す。

- ② ワッペンはなくなり次第、買い足す。

- ③ 大会時のテント 購入の件・・・今まで通り、業者でリースする。

10. 議事提言

- ① **エサ問題について**

※ 倉田・・・「落とし込み釣り師に望む事」(たまや渡船・店主の手紙)の読み上げ(要約:①各々の落とし込み師の釣り場でのモラルの向上、エサ取り行為が引き起こす色々な問題 ②海の資源や魚体の保護 ③全国的に見た大阪湾落とし込み釣り師の、地位の向上 ④楽しく釣りが出来る環境の構築)、モラルにかける写真4点を見て、エサの採取場所、量、後処理、希少価値のタンク・ヘラヘラ等を確保するために、必要以上にイガイを搔いてしまう事が、今後のわれわれの釣り、次世代の大阪湾に影響しないかを考えて下さい?

- ※ エサの採取場所・・・地波止、沖波止に限らず周囲の迷惑、反感を買わない様、節度のある行動をする。
- ※ エサの採取量・・・自然の着生物を人為的に掻いて採取するのだから、今まで自分が取っていた量よりも、少なく採取する。

- ※ エサ取りの後処理・・・キチッと掃除をする事はモラルである。18年度にエサの掻き残しが原因で、エサ取りが禁止になった場所がある。
- ※ タンク、ヘラヘラ・・・採取する事は問題がない。これだけを取るために、広範囲に波止に大きなダメージを与えることは、モラルに反する。
- ※ 総括・・・関連・規約にもある通り「マナー、保全」についても、関連会員は落とし込み師の代表として、今一度モラルのある行動をとり、広く一般の釣り師にも、率先してアドバイスする事を心がける。

② 「茅渟神社」(大阪府泉南市樽井) について

- ※ 倉田・・・「茅渟神社の宮司さんが、関連にお願いがあると言う事で時間を取りました。内容はチヌにまつわる祭り(茅渟祭り)をしたいと言う事と、チヌのブロンズ像を作りたいと言う事でした。これに関して、関連が神社に協力出来る事はあるか？」
- ※ 会員・・・神社の利益を求めるイベントに、参加、協力する事にはならないか？
宗教的な事なので、個人レベルでは可能だが、団体として協力するのはおかしい？
- ※ 結論・・・関連としては静観する。

以上 平成 19 年 1 月 4 日

茅渟関西連合・事務局